



第64回国民体育大会バスケットボール競技会



開催場所：新潟市鳥屋野総合体育館
 試合区分：成年女子 準決勝
 開催期日：2009年10月5日(月)
 開始時間：11:55

GAME No. 1005E2

主審：上田 信彦
 副審：坂上 佳弘

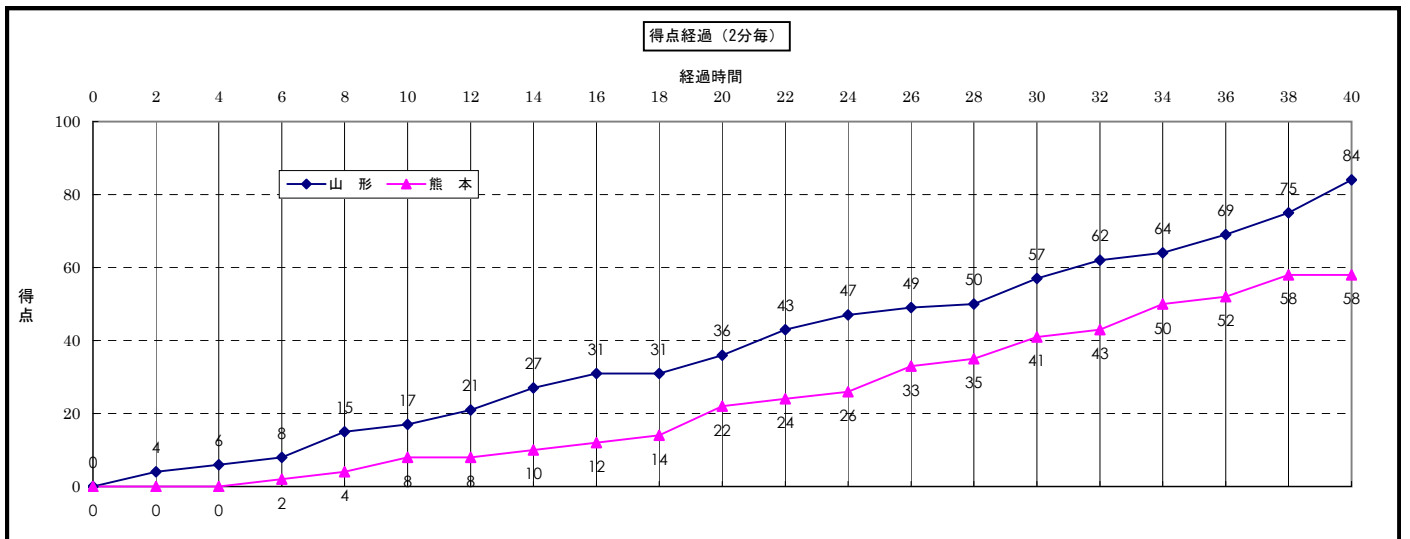
Team A 山形	○	17 -1st- 8 19 -2nd- 14 21 -3rd- 19 27 -4th- 27	●	Team B 熊本
	84		68	

TEAM A		山形					
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		北野 尚子	3	0	1	1	1
5	*	菅野 恵子	7	1	2	0	3
6	*	佐々木 ゆみ	7	0	2	3	0
7		阿部 愛美	12	2	1	4	2
8		佐藤 知穂	10	0	4	2	0
9	*	勝倉 光希	21	1	6	6	2
10		遠藤 真美	2	0	1	0	1
11		赤川 愛	1	0	0	1	0
12	*	中谷 歩	4	0	2	0	1
13		渡邊 明日香	-	-	-	-	-
14	*	渡邊 千尋	15	0	5	5	3
15							
Coach		山田 かがり					0
TOTAL			82	4	24	22	13

TEAM B		熊本					
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		村上 好美	1	0	0	1	3
5	*	土橋 里美	10	2	2	0	3
6	*	川田 朋恵	4	0	2	0	1
7		瀬井 香織	2	0	0	2	1
8	*	坂田 奈葉実	9	1	2	2	5
9	*	守田 佳代	14	0	5	4	5
10	*	米村 知紗	2	0	1	0	5
11		松枝 三恵	0	0	0	0	0
12		中島 雪枝	-	-	-	-	-
13		濱本 愛梨	26	2	7	6	4
14		内田 貴子	-	-	-	-	-
15							
Coach		鹿毛 美智子					0
TOTAL			68	5	19	15	27

Timeout (経過時間)	1Q・2Q		3Q・4Q		OT1	OT2
	-	16:36	24:36	33:19		

Timeout (経過時間)	1Q・2Q		3Q・4Q		OT1	OT2
	7:43	12:40	31:28	-		



ゲームレポート

* 得点は、(Aチームの得点) - (Bチームの得点) で表記しています。

1Q、両チームともマンツーマンディフェンスでスタート。山形は#14渡邊がファールから得たフリースローと#9勝倉がジャンプシュートを決めて先制。一方硬さの見える熊本は開始4分間ノーゴール。その後も山形の堅いディフェンスに阻まれシュートが決まらず、このクォーター8得点に留まる。終盤山形は#9勝倉のバスケットカウントなどで加点し、17-8と山形リードで1Q終了。

2Q、山形は#6佐々木のレイアップシュート、#9勝倉の連続ジャンプシュートが決まりリードを広げる。中盤、山形の厳しいカバーディフェンスの前に得点が伸び悩む熊本は、ディフェンスを頑張りながらリズムをつくる。これが功を奏して山形の得点が止まり始める。熊本は残り2分を切って、スティールから#9守田、#6川田が連続レイアップシュートを沈め、追い上げるものの36-22と山形がリードを保ったまま前半終了。

3Q、山形は#14渡邊にボールを集め、インサイドプレーで着実に得点を重ねリードを広げる。追いつきたい熊本は、積極的にシュートを狙い、#13濱本がバスケットカウントや3Pシュートを立て続けに決めるが、その後山形のディフェンスが持ち直し得点が伸びない。終盤以降は両チームともファールから得たフリースローの得点が増える。57-41と山形リードは変わらず最終クォーターへ。

4Q、後がない熊本はディフェンスをオールコートに切りかえて流れを掴もうとするが、山形はゴール下で#14渡邊が力強いシュートを押し込むと、#7阿部も3Pシュートを決めて主導権を譲らない。熊本は#5土橋、#6川田の連続バスケットカウントなど必死に追い上げを図るが、まとまりある応援団からの声援を背に受け、終始試合を優位に進めた山形が決勝進出を決めた。

記載責任者 大谷 大 (所属) 新潟県バスケットボール協会